

しおさいホール
ふれあいイベント

3月

おんど観光

文化会館

うずしお

催物の問合せ先 おんど観光文化会館「うずしお」

☎0823-50-0321(代) 〒737-1203 呉市音戸町鯛浜1-2-3

お申し込み

イベントチケットは、うずしお1階のインフォメーションで販売いたしております。毎週月曜日は休館日(祭日・国民の休日の場合は翌日)

チケット
好評発売中

中野力率いるバンド リキサクサク ライブコンサート

ベースの中野力の呼びかけで2009年に結成。懐かしいフォークソングや歌謡曲、アメリカンポップスを演奏し各地で好評を得る。2010年5月には、音戸町さざなみ苑でコンサートし大好評で中国新聞で取り上げられる。現在、広島市を中心に各地でライブ活動を続ける。今回は音戸の舟歌を、魂のボーカリスト「福田康作」が熱唱します。天使の歌声「若狭愛」も見逃せません！

曲目
知床旅情
涙そうそう
音戸の舟唄
川の流れるように
ほか

メンバー
福田 康作 (ギター・ボーカル)
柴作 伊佐雄 (ギター・ボーカル)
中野 力 (ウッドベース)



ゲストボーカル
若狭 愛



(プロフィール)
大阪音楽大学ポピュラーヴォーカルクラス卒業
2002年に、NHK BS2で放送された番組「おーいニッポン」で、プロデュース・作詞:秋元康、作曲:後藤次利による「広島県の歌」の歌手として584組の中からオーディションで選ばれ、世界遺産の厳島神社の高舞台(国宝)でうたった。この広島県の歌、「歌い継がれるLove song」がCDとなる。これがきっかけとなり、宮島観光大使に就任。現在はホテルのラウンジで弾き語りを務め、CMソングの歌手、またブライダルをはじめ、さまざまなイベントでヴォーカリストとして出演。さらに2008年に結成したコーラスグループ「Be-Being」でLIVEを行うなど、広島を拠点に活動中。



司会:掛本 智子

3月13日

開場13:30~ 開演14:00~
会場:うずしお3Fしおさいホール
定員 150名 入場料 800円



出演
東山神楽団
(北広島町)

東山神楽団は、昭和34年に地域の若者たちにより結成されましたが、団員の減少などで活動は中断され、昭和48年再び活動が再開されました。近年、若い人たちの入団が増え、新しい演目に取り組み各地のイベントや競演(共演)大会にも出演させていただく機会も増えてきました。まだまだ、若い団員も多く未熟ですが『郷土芸能の継承』と『感動ある神楽』を目指し東山らしい神楽を追究し、団員一同、初心に振り返り努力していきますので、何卒温かいご指導、ご支援を宜しくお願いいたします。

演目(あらすじ)

1 悪狐伝

これは、室町時代謡曲・「殺生石」を基にしたもので、江戸時代には人形浄瑠璃や歌舞伎にも登場する物語です。
全身を金色の毛で覆われ、九本の尾を持つ狐・金毛九尾の狐は、絶世の美女に姿を変え、天竺・唐では皇帝をたぶらかして国を滅ぼし、わが国に渡ってきました。
たまものまえ 玉藻前
清明安親
下野の国・那須野原まで逃れた狐は、再び美しき姫となつて十念寺を訪れ、和尚を食い殺すなど悪行の限りを尽くす為、弓の名人三浦之介・上総之介が退治します。

2 土蜘蛛

大和の国を一望する葛城山に棲みつき、天下を攪乱しようとする土蜘蛛の精魂が、都の守・源頼光へ忍び寄る。時に頼光は病に伏し、頼光の美しい侍女・胡蝶は、典薬の守(医者)から薬を持ち帰るところを、土蜘蛛の精魂におそわれる。土蜘蛛の化身は胡蝶となりすますと、頼光に毒薬を薬と偽って飲ませる。
しかし、頼光に正体を見破られ、伝家の宝刀「膝丸」で一太刀浴びた土蜘蛛の精魂は葛城山へと逃げ帰る。
頼光は、我が身を救った宝刀膝丸を「蜘蛛切丸」と改め、四天王にこの刀を授け土蜘蛛退治を命じる。
うらへのすえたけ 土部季武と坂田金時は、葛城山へ向かい精魂の妖術に立ち向かい凄絶な戦いの果てに成敗する。



司会:住本 明日香

3月27日

開場13:30~ 開演14:00~
会場:うずしお3Fしおさいホール
定員 150名 入場料 1,000円